

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 築地魚市場 株式会社  
 コード番号 8039 URL <http://www.tsukiji-uoichiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 猛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 大竹 利夫

TEL 03-3541-6312

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	35,676	△4.3	△162	—	△121	—	△123	—
28年3月期第2四半期	37,275	△3.1	△82	—	△54	—	△56	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △85百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 8百万円 (△93.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
29年3月期第2四半期	△55.06	—	
28年3月期第2四半期	△25.20	—	

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
29年3月期第2四半期	14,477		5,514		38.1	2,457.14
28年3月期	13,148		5,666		43.1	2,525.04

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 5,514百万円 28年3月期 5,666百万円

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)1株当たりの配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。  
 なお、配当予想の実質的な変更はございません。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	1.1	15	△93.8	80	△72.7	70	△92.8	31.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たりの当期純利益につきましては株式併合の影響を考慮しております。  
 また、連結業績予想の修正については、本日(平成28年11月8日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を御覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	2,247,520 株	28年3月期	2,247,520 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	3,229 株	28年3月期	3,229 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	2,244,291 株	28年3月期2Q	2,244,395 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の配当予想及び業績予想について)

当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施したため、平成29年3月期の通期の配当予想及び連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

なお、株式併合を考慮しない平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成29年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 3円00銭

2. 平成29年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 3円12銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の低金利政策は継続されておりますが、個人消費は力強さを欠く状況で推移するなど国内景気は足踏み状態が続いております。また、新興国経済の減速や英国におけるEU離脱問題等による世界経済の混乱など先行きは依然不透明な状況で推移しました。

当社を取巻く水産卸売業界においては、台風や集中豪雨などの天候不順による鮮魚類の入荷減少、また市場外流通の増大、市場内流通縮小による価格競争の激化等の構造的な諸問題、消費者の安全・低価格志向や魚離れ等、厳しい業界環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は取扱数量の減少が影響し、356億76百万円（前年同期売上高372億75百万円）と減収となり、物流経費の削減等に努めた結果、販売費及び一般管理費が減少しましたが、営業損失1億62百万円（前年同期営業損失82百万円）、支払利息は削減等したものの、経常損失1億21百万円（前年同期経常損失54百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億23百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失56百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は144億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億28百万円増加いたしました。流動資産は76億89百万円となり、2億7百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は66億94百万円となり、15億円増加いたしました。これは主に建設仮勘定の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間の負債は89億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億80百万円増加いたしました。流動負債は77億84百万円となり、12億78百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加によるものです。固定負債は11億78百万円となり、2億1百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間の純資産は55億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ、1億52百万円減少いたしました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の43.1%から38.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては最近の業績動向、並びに、築地市場の豊洲新市場への移転が延期することを踏まえ、平成28年5月9日に公表いたしました内容から、通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年11月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## （税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## （平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これらの変更による影響はありません。

## (3) 追加情報

## （繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,487	1,252
受取手形及び売掛金	3,142	3,861
有価証券	2	-
商品及び製品	2,027	2,264
原材料及び貯蔵品	8	8
その他	371	412
貸倒引当金	△142	△109
流動資産合計	7,896	7,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	881	869
建設仮勘定	1,200	2,555
その他(純額)	887	898
有形固定資産合計	2,969	4,324
無形固定資産	78	141
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789	1,844
その他	485	573
貸倒引当金	△129	△189
投資その他の資産合計	2,145	2,228
固定資産合計	5,193	6,694
繰延資産		
開業費	58	93
繰延資産合計	58	93
資産合計	13,148	14,477
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,441	2,757
短期借入金	3,320	4,528
未払法人税等	178	11
賞与引当金	63	66
その他	501	420
流動負債合計	6,505	7,784
固定負債		
長期末払金	3	3
長期借入金	-	154
繰延税金負債	125	141
退職給付に係る負債	469	480
その他	377	398
固定負債合計	976	1,178
負債合計	7,481	8,962

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,037	2,037
資本剰余金	983	983
利益剰余金	1,883	1,692
自己株式	△5	△5
株主資本合計	4,898	4,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	749	787
繰延ヘッジ損益	△0	-
土地再評価差額金	19	19
その他の包括利益累計額合計	768	806
純資産合計	5,666	5,514
負債純資産合計	13,148	14,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	37,275	35,676
売上原価	35,509	34,064
売上総利益	1,766	1,611
販売費及び一般管理費	1,849	1,774
営業損失(△)	△82	△162
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	23	24
その他	12	9
営業外収益合計	58	56
営業外費用		
支払利息	18	5
貸倒引当金繰入額	2	3
その他	10	6
営業外費用合計	31	16
経常損失(△)	△54	△121
税金等調整前四半期純損失(△)	△54	△121
法人税等	1	1
四半期純損失(△)	△56	△123
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	△123

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△56	△123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	38
繰延ヘッジ損益	2	0
その他の包括利益合計	64	38
四半期包括利益	8	△85
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8	△85
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。